令和　　8年　　9月　　7日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム　まごころの家・いんべ
サービス種類…認知症対応型共同生活介護
会議開催日…令和　　8年　　8月　　3日
開催場所…グループホーム　まごころの家・いんべ
出席者

事業所	2人	利用者	人
利用者家族	0人	地域代表者	0人
松江市職員	1人	包括支援センター	1人
知見を有する者	人	その他（　　）	人

議事
活動状況報告（令和8年6月～令和8年7月）
・七夕祭り　　7月 7日　短冊に願い事を書いて（職員代筆）笹に飾りつけしました。
・土用丑の日　7月　うな重を提供し季節を感じる食事を摂って頂きました。
・誕生会
　6月19日　6月誕生者2名の合同誕生会を開催。
　（7月は誕生日の方はおられません）
　スタッフ手作りケーキとお祝い膳でお祝いしました。

・BCP【自然災害】研修及び訓練　（6月25日）
・消防訓練　（6月25日）
・身体拘束適正化委員会（7月30日）
・生産性向上推進委員会及び研修（7月30日）
・虐待防止委員会　今月の目標「ポジショニングに注意して安全に快適に過ごして頂けるように努める」

意見交換
・地区の方からのお話で自治会に入られる方が少なくなっている。忌部地区は近隣よりは自治会に入られる方は多い方だがやはり減少傾向です。
地域の繋がりが薄くなっている事が心配。
・利用者に提供する食事は手作りが基本（湯煎で提供している施設はあるが私達は手作りを大切にしています。湯煎は現在のところ提供しない）
・利用者について、男性の入居者が減ってきている。
・海外のスタッフについて　他県の施設の話を聞きましたが、インドネシアの方を採用したが、技術を習得し5年後に帰国したとの事。長期間の定着が難しい。
・認知症の方たちを海外のスタッフにケアして頂くのはどうか！利用者個人の思いや行動を汲み取ることが難しいと思う。
・ヒヤリ・ハットが全くないのは良いこととは言えないのでは？小さな気づきから

大きな事故を事前に防ぐことになると思います。少しのヒヤッとしたこと
ハット気付いたことをスタッフで共有していく事が重要です。

※事業所確認欄

□活動報告についての評価を受けることができたか。	
□要望・助言等受ける機会を設けたか。	